

美術科 3 学年授業 「美術概論」

7月某日、美術科では、本校卒業生で現代美術家として国内外で活躍する浅井裕介さんの作品を活用したインスタレーション制作を行いました。

浅井さんは、土や泥、自然の素材から着想を得て、生命のつながりや自然のエネルギーを感じさせる作品を数多く制作しています。植物や生き物、人の姿が有機的に結び付いた独創的な表現は、多くの人を魅了しています。

今回の授業では、本校に収蔵されている浅井さんの作品を組み合わせ、一つの大きな作品として再構成するインスタレーションに挑戦しました。生徒たちはグループごとに作品の配置やつながりについて意見を出し合い、試行錯誤を重ねながら一つの案にまとめました。

完成した作品は実際に床へ並べ、校舎の上階から撮影しました。見る場所や視点によって作品の印象が大きく変化することや、仲間と対話しながら一つの作品をつくり上げる面白さを体験することができました。





本校では、卒業生の貴重な作品に直接触れながら学ぶことができる環境を生かし、作品鑑賞だけでなく、表現や空間づくりについて実践的に学ぶ授業を行っています。